

準決勝・ボードクイズ (4チーム 3チーム)

【ルール】

各チーム1人ずつ、計4人がボードクイズに挑戦。

1問正解1点。得点が単独最下位となった時点で、その1人が失格となる。失格者が出た時点で、得点はリセット。

失格者が出たチームは2人目が挑戦。これを繰り返し、最初に3人目が失格となった1チームが敗退となる。

ただし、トップと5点差がついた場合は、5点差をつけられた人は複数であっても、無条件で失格となる。

の場合、同時に複数チームの3人目が失格となるケースが想定される。その場合、当該複数チームのうち、

() 準決勝を通じての通算正解数の一番少ない1チームが敗退。

() それも同じ場合はサドンデスのボードクイズを行う (チーム全員が参加、正解人数が一番少なかったチームが敗退。敗退チームが決定するまで出題を続ける)

問題数は100問限定とする。100問限定時点で勝負がつかない場合、

() 失格者の一番多いチームが敗退。

() それも同じ場合は100問を通じての通算正解数の一番少ない1チームが敗退。

() それも同じ場合はサドンデスのボードクイズを行う (ルールは () カッコ書きによる。)

【進行について】

・準決勝進行中、失格者が出た時を除いて、回答発表及び得点表示は一切行わない (回答は、ギャラリーのみに表示する)

決勝・10ポイント先取 (3チーム 1チーム)

【ルール】

1問正解1ポイント、1問誤答-1ポイント。10ポイントにいち早く到達した1チームが優勝。

問題は60問限定。60問終了時点で10ポイントに到達したチームがない場合、その時点でのトップのチームが優勝。同点の場合は、サドンデス (ルールはここでは割愛)

「歴史の力学関係が、ある条件に達するとき、一個の槌 (てこ) で時勢を旋回させることができるであろう。 (司馬遼太郎『世に棲む日日』より)」